

学習目標（「身に付けたい力」）

- ・実践的・体験的な学習活動を通し、ものづくりやエネルギーの有効利用やコンピュータ活用等に関する基礎的な知識と技術を習得し、技術が果たす役割について理解を深め、それらを適切に活用する能力と態度を身に付ける。

学年	第1学年		
時数	年間35時間		
学期	1学期	2学期	3学期
	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ガイダンス                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・技術で学ぶ内容</li> </ul> </li> <li>○材料と加工法                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・材料と加工の技術</li> <li>・材料の基本的な性質</li> <li>・製品を丈夫にする工夫</li> <li>・材料に適した加工法</li> </ul> </li> <li>○製作品の設計と製作                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・製作に必要な設計図の役割と活用方法</li> <li>・製作品の手順を考えた作品製作</li> <li>・工具や機器を適切に使い、製作に必要な設計図にもとづいた製品の部品加工、組み立て及び仕上げ</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○製作品の設計と製作                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・作業の計画を立て、安全に注意した正確な加工方法</li> <li>・作業を通し、材料に適した加工方法や工具のしくみと使用方法</li> <li>・組み立て及び仕上げ</li> </ul> </li> <li>○材料と加工の技術の評価・活用                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・完成した製作品を自己評価、相互評価</li> <li>・材料と加工の技術が社会や環境に果たす役割と影響</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○コンピュータと情報通信ネットワークの活用                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・コンピュータの仕組み</li> <li>・情報のデジタル化の方法と情報量</li> <li>・情報伝達の特徴や有効な利用方法</li> <li>・文書作成ソフトウェアを活用したまとめ作業</li> </ul> </li> </ul>

評価の観点と評価内容の予定

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
主な 評価方法と 評価内容	①授業観察 ②プリント ③提出物 ④完成作品 ⑤定期考査	①授業観察 ②プリント ③提出物 ④完成作品 ⑤定期考査 ⑥授業記録	①授業観察 ②プリント ③提出物 ④完成作品 ⑤定期考査 ⑥授業記録

学習目標（「身に付けたい力」）

- ・実践的・体験的な学習活動を通し、ものづくりやエネルギーの有効利用やコンピュータ活用等に関する基礎的な知識と技術を習得し、技術が果たす役割について理解を深め、それらを適切に活用する能力と態度を身に付ける。

学年	第2学年		
時数	年間35時間		
学期	1学期	2学期	3学期
	<ul style="list-style-type: none"> <li>○製作品の設計と製作 <ul style="list-style-type: none"> <li>・製作振り返り</li> </ul> </li> <li>○生物育成 <ul style="list-style-type: none"> <li>・生物を育てるための計画と管理</li> <li>・計画を立て、適切な時期に栽培実習</li> <li>・土作り、筋蒔き、間引き、増し土、追肥</li> <li>・冠水や養分の日常管理、病害虫防除</li> </ul> </li> <li>○エネルギーの変換 <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用と保守点検</li> <li>・電気を安定的に供給するための仕組み</li> <li>・電気エネルギーの変換と利用方法</li> <li>・身の回りの機器</li> <li>・機器を安全に使用方法</li> <li>・機器の保守点検の重要性</li> <li>・部品を適切に調整して作品製作</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○エネルギー変換を利用した製作品の設計・製作 <ul style="list-style-type: none"> <li>・機器に使われている部品の特性</li> </ul> </li> <li>○デジタル作品の設計と製作 <ul style="list-style-type: none"> <li>・電気部品の特性を理解した作品製作</li> </ul> </li> <li>○生活を豊かするために <ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭生活に役立つ作品の製作</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○プログラムによる計測・制御 <ul style="list-style-type: none"> <li>・計測・制御をする目的や条件に応じた、情報処理の手順</li> <li>・簡単なプログラムの作成を通して、プログラムの基本的処理手順を理解し、プログラムの変更や実行など基本的な操作</li> </ul> </li> <li>○情報通信ネットワークと情報モラル <ul style="list-style-type: none"> <li>・文書作成ソフトの活用</li> <li>・簡単な計測・制御をするためのプログラムの作成</li> </ul> </li> </ul>

評価の観点と評価内容の予定

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
主な 評価方法と 評価内容	①授業観察 ②プリント ③提出物 ④完成作品 ⑤定期考査	①授業観察 ②プリント ③提出物 ④完成作品 ⑤定期考査 ⑥授業記録	①授業観察 ②プリント ③提出物 ④完成作品 ⑤定期考査 ⑥授業記録

学習目標（「身に付けたい力」）

- ・実践的・体験的な学習活動を通し、ものづくりやエネルギーの有効利用やコンピュータ活用等に関する基礎的な知識と技術を習得し、技術が果たす役割について理解を深め、それらを適切に活用する能力と態度を身に付ける。

学年	第3学年		
時数	年間17.5時間		
学期	1学期	2学期	3学期
	<ul style="list-style-type: none"> <li>○双方向プログラム                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・プログラム作成の復習を通し、プログラムの基本的な処理手順を理解し、プログラムの変更や実行など基本的な操作の復習</li> </ul> </li> <li>○材料と加工法                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・製品に用いる材料の特徴と利用方法</li> <li>・製品に適した材料を選び、それに適した加工方法</li> </ul> </li> <li>○製品の製作                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・作業計画を立て、安全に注意した正確な加工方法</li> <li>・作業を通し、材料に適した加工方法や工具などの使用方法</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○材料と加工の技術                             <ul style="list-style-type: none"> <li>の評価・活用</li> <li>・組み立て及び仕上げ</li> <li>・完成した製作品の自己評価</li> </ul> </li> <li>○情報通信ネットワークと情報モラル                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・情報の特性とモラル</li> </ul> </li> <li>○情報の技術                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・表計算ソフトの活用</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○情報の技術                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・個人情報の保護や著作権、コンピュータ犯罪などについて考え、情報モラルの重要性</li> <li>・プレゼンテーションソフトウェアを活用し、技術科で学んだことのまとめ</li> </ul> </li> </ul>

評価の観点と評価内容の予定

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
主な評価方法と評価内容	①授業観察 ②プリント ③提出物 ④完成作品 ⑤定期考査	①授業観察 ②プリント ③提出物 ④完成作品 ⑤定期考査 ⑥授業記録	①授業観察 ②プリント ③提出物 ④完成作品 ⑤定期考査 ⑥授業記録